

やまぐち 市議会だより

3 6 9
12月
定例会

NO.74

地域とともに創り上げる ～新山口駅のイルミネーション～

定例会特集	2
議案の審議結果	5
委員会ア・ラ・カルト	6
市長に聞きたい!	8
議会からのお知らせ	14

来年度は、新市発足20年の節目を迎える中、第二次山口市総合計画後期基本計画に掲げる「ずっと元気な山口」の実現に向けた令和7年度予算編成方針が執行部から示されました。その具体的な取組や方向性について、複数の議員が質問しました。

具体的な取組の内容は？

3つのまちづくりの方向性

1 都市も農山村も元気なまち

山口都市核づくり

- 新本庁舎の供用開始により、市民サービスの向上を図るとともに、市民交流棟や広場の整備を進め、暮らしとにぎわいを支える都市形成につなげる。
- 山口市民会館については、老朽化対策の方向性を検討するための基礎調査などを進める。

小郡都市核づくり

- JR新山口駅周辺における飲食店等の出店支援制度の新設を検討する。
- JR新山口駅周辺の駐車場不足に対しては、現況やニーズなど実態調査等を進める。

農山村をはじめとした21地域づくり

- 農山村エリア居住促進計画に基づく定住の取組として、農用地区域(青地)の随時除外等を行い、新たな住宅建設等を促進するほか、中小規模農家等が行う水路や畦畔などの簡易な改修への支援を検討する。
- 農山村エリアにおける地域産業や地域づくりの担い手確保の課題については、新規就業者支援などの取組に加え、特定地域づくり事業協同組合の立ち上げ支援を検討する。

2 安全・安心で快適に暮らせるまち

- 令和7年度中に市立小・中学校のトイレの洋式化率90%以上を目指す。
- 高校生までの子ども医療費無料化、第2子以降の保育料の無償化、1歳児健診の公費負担化などの支援継続に加え、新たに5歳児健診の公費負担化の実施も検討する。
- ひとり親家庭への相談支援体制の充実や、こども食堂の安定した運営や機能強化に向けた支援など、きめ細やかな支援を検討する。
- 雨水排水機能の強化など、内水氾濫対策を加速化するとともに、市が管理する準用河川等の計画的な改修や集中的な浚渫工事などに取り組む。

3 歴史・文化などの個性が更に際立つまち

- 本市が世界に誇る歴史文化や多彩で美しい自然などの観光資源の磨き上げや、大阪・関西万博への出展、プレDC[※]における大都市圏等でのPRイベントなど、様々な機会を捉えた積極的な情報発信や広域観光連携の取組などを通じた誘客促進を図る。

※DC(デスティネーションキャンペーン)とは、JRグループや自治体などが協力して実施する大型観光キャンペーン。

2024年
12/2～23

上程された議案

予算

7 件

条例

8 件

事件議決

34 件

委員会提出

1 件



予算編成方針
市公式ウェブサイト

令和7年度予算編成方針『ともに築く』

人口減少社会への対応は？

- 公共施設のストックマネジメントに重点的に取り組む新組織の設置を検討し、社会経済情勢の変化を踏まえて、改めて山口市公共施設等総合管理計画・個別施設計画の再検証を行い、具体的な対象事業を検討していく。
- 公共施設の集約化や適正な施設規模への縮小、老朽化した施設の除却の検討を本格化させていく必要があると考えているが、複合化、集約化、縮小、除却などが市民の皆様の満足度の低下につながらないように、丁寧に調整しながら、ハード・ソフト両面での持続的な公共サービスの提供を可能としていきたい。

43億円の財源不足への対応は？

- 今後の予算編成の中で、過去の決算状況や今年度の執行状況を踏まえた事業費の精査を行う。
- 現在の「デジタル田園都市国家構想交付金」に代わり、新たに創設される「新しい地方経済・生活環境創生交付金」をはじめとした国の制度の活用、また、新市のまちづくりの都市基盤整備のために積み立ててきた財政調整基金や特定目的基金を活用するなど、歳入・歳出の両面から調整を行い、収支の均衡を図る。
- 市民の皆様の声などを踏まえながら、施策の充実や再構築に丁寧に取り組んでいく。

12月定例会

ピックアップ

pick up

放課後児童クラブの指定管理者の指定について委員会で激論！

放課後児童クラブの運営については、これまでは主に地域団体等が担ってきたが、近年は、入級希望者が増加傾向にある一方で支援員が不足する状況にあるなど、その運営が難しくなっている。こうした背景により、候補者を広く公募されたこのたびの指定管理者の指定議案について、委員から様々な意見が上がったものの全員賛成で可決した。

委員からの意見

- 運営費の問題や事務の煩雑さ、支援員不足などにより、地域の様々な団体による運営が難しくなっている状況の中で、市として放課後児童クラブをどのように担っていくのかを考える岐路に立っていると感じた。
- 指定管理者の選定に当たっては、地域の子どもは地域で育てていくという観点から、地域団体等に配慮した基準となるよう、他市における民間企業の受託状況を勘案しながら慎重に進める必要がある。

12月定例会

ピックアップ

pick up

山口市コンパクト・プラス・ネットワークの まちづくり計画の見直し

この計画は、持続可能なまちづくりに向け、医療・福祉・商業施設などの様々な都市機能を誘導し、住民が公共交通機関でこれらの生活利便施設等にアクセスできる暮らしやすいまちを目指すものである。現在行われている見直し作業の中で、居住環境に関する考え方の見直しが示されたことに関連して、農山村エリアにおける居住促進の考え方などについて質問を行った。

問 農山村エリアにおける本計画の考え方を伺う。

答 居住誘導区域以外でも、地域交流センターを中心とした地域拠点や幹線道路沿い等では、生活機能の維持・集積、居住を促すこととし、総合計画との整合を図っていく。

問 農山村エリアにおける居住促進策の一つとして、公営住宅法に基づかない市営住宅の転用利用が有効と考えるが、地域などからの要望に応じて弾力的に活用することも可能か。

答 要望の内容に応じて、関係部局とも協議しながら、弾力的な活用を検討していく。

山口市清掃工場包括運営業務

効果的・効率的な施設運営で
住民サービスの向上を!

令和8年度から12年度までの5年間の運転・維持管理業務を民間事業者に一括発注する「包括運営委託」を導入するための、限度額50億2,139万4,000円の債務負担行為の設定に関して詳細説明を求めた。

執行部から、「この限度額は、包括運営委託導入効果調査の結果を踏まえ、必要な経費について、複数社の見積りから積算した額に包括運営委託の導入による削減期待値を乗じて算出した。削減期待値は、内閣府が公表している数値を基に、この度の契約期間等を踏まえて、有識者を含む受託者選定委員会での議論を経て設定した。」との説明があった。



債務負担行為とは
事業が単年度で終了せず、後年度にも支出しなければならぬ場合に、あらかじめ後年度の債務を約束する予算を定めること。



指摘・要望

- 包括運営委託を導入することにより今後5年間で約4億1千万円の経費削減が見込まれること、また、民間の創意工夫を取り入れることにより得られる効果的な運営を期待する。
- 巨額の予算を投じる事業でありながら、限度額の積算方法や審査時の説明が分かりにくい部分もあった。今後の執行段階においては、より詳細な検討をした上で、さらなる削減効果を出せるよう努めるとともに、効果的な施設運営による住民サービスの向上に努めていることについて、市民の皆様に対しても分かりやすく説明されたい。



指摘・要望



- 農業生産基盤である水路や水田の被災であることから、農繁期前に復旧が可能となるよう早期の対応を求める。

11月1日から2日にかけて発生した豪雨被害の復旧予算について質疑を行った。秋穂二島地域で発生した農地と農業用水路の復旧に係る費用については、国の財源を活用して、年度内に工事発注を行うとともに、来年度の復旧完了を目指すため、全額について繰越明許費を設定すると説明があった。

水路・水田の
早期復旧を

◆放課後児童クラブ指定管理料
債務負担行為

質疑により、指定管理料は国の算定基準に基づき積算されていること、支援員等の「賃金改善手当」や「賃金の上昇分」といった人件費の確保については、今後、国の算定基準の改定等に応じて予算計上していく方針であることが確認できた。

◆新本庁舎整備事業
経費の繰越明許費の追加

新本庁舎棟周辺の屋外整備工事請負の入札については、応札者がなく落札者が決定しなかったため、工事内容や入札参加条件を変更し再入札となる。年度をまたぐ工期となるが、新本庁舎棟の使用や開庁に影響がないことを確認した。



指摘・要望

- 繰越明許費の追加は理解するが、繰越しによる今後の請負額への影響について丁寧な説明を求める。
- 入札不調となることも想定し、新本庁舎棟整備の他の工事に影響が出ないよう、しっかりとした進行管理を求める。



指摘・要望

- 施設の運営を指定管理者任せにせず、市の責任で運営の支援体制を強化し、地域のこどもを地域で育てる体制づくりを進めてほしい。



議案の審議結果

■全員賛成で可決した議案

予 算

- 令和6年度山口市一般会計補正予算（第6号）
- 令和6年度山口市介護サービス事業特別会計補正予算（第1号）
- 令和6年度山口市国民宿舎特別会計補正予算（第1号）
- 令和6年度山口市一般会計補正予算（第7号）
- 令和6年度山口市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）
- 令和6年度山口市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）
- 令和6年度山口市介護保険特別会計補正予算（第2号）

条 例

- 市長等の損害賠償責任の一部免責に関する条例及び山口市水道事業等の設置等に関する条例の一部を改正する条例
- 山口市老人憩の家設置及び管理条例の一部を改正する条例
- 山口市阿東老人趣味の家設置及び管理条例を廃止する条例
- 湯田温泉パーク設置及び管理条例の一部を改正する条例
- 山口市地域特産物販売促進センター設置及び管理条例の一部を改正する条例
- 山口市特別職の給与に関する条例の一部を改正する条例
- 山口市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

事 件 議 決

- 字の区域の変更及び町の区域の新設について
- 字の区域の変更について
- クリエイティブ・スペース赤れんがの指定管理者の指定について
- 山口市菜香亭の指定管理者の指定について
- 山口市小郡屋内プールの指定管理者の指定について
- わかさ第2学級の指定管理者の指定について
- みなみ第2学級の指定管理者の指定について
- ひめやま第2学級の指定管理者の指定について
- さわやか第3学級の指定管理者の指定について
- もみじ第3学級の指定管理者の指定について
- おおぞら学級の指定管理者の指定について
- おおぞら第2学級の指定管理者の指定について
- ひまわり学級の指定管理者の指定について

- ひまわり第2学級の指定管理者の指定について
- ひまわり第3学級の指定管理者の指定について
- はちのこ学級の指定管理者の指定について
- しらさぎ学級の指定管理者の指定について
- しらさぎ第2学級の指定管理者の指定について
- しらさぎ第3学級の指定管理者の指定について
- おひさまクラブ3の指定管理者の指定について
- 山口市小郡上郷児童館の指定管理者の指定について
- 山口市徳地診療所及び山口市串診療所の指定管理者の指定について
- 山口市柚野地域活性化センターの指定管理者の指定について
- 山口市上村高齢者女性等活動促進センターの指定管理者の指定について
- 山口市伊賀地高齢者女性等活動促進センターの指定管理者の指定について
- 国民宿舎秋穂荘の指定管理者の指定について
- 山口市柚野農産加工販売所の指定管理者の指定について
- 山口市新本庁舎デスク・ワゴンの取得について
- 山口市新本庁舎ロッカーの取得について
- 山口市新本庁舎チェアの取得について
- 山口市新本庁舎カウンターチェア、ミーティング什器1の取得について
- 山口市新本庁舎ミーティング什器2の取得について
- 山口市新本庁舎キャビネットの取得について
- 教育委員会の委員の任命について（敬称略）
須藤 邦彦（新任）

委 員 会 提 出

- 地方自治法第180条第1項の規定による市長専決処分事項の一部を改正する告示

指定管理者制度とは

自治体が設置する施設のうち、文化施設やスポーツ施設、福祉施設など公の施設の管理について、民間事業者等の団体が、民間の能力やノウハウを活用しつつ、市民サービスの向上を図るとともに、経費の縮減を図ることを目的に創設された制度。

山口市ウェブサイト
（指定管理者制度）



■賛否が分かれた議案と審議結果（○は賛成、×は反対）

議 案		審議結果	未来志行山口	やまぐち有隣会	県都創生山口	公明党	高志会	市民クラブ	日本共産党	地域政党やまぐちの風
条 例	山口市議会の議員の議員報酬及び非常勤の職員の報酬並びに費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	×	○

山口市議会では、「総務」「教育民生」「生活環境」「農林建設」「予算決算」の常任委員会を設置し、各委員会が所管する部局の議案や業務等の審査・チェックをしています。

各委員会の所属議員、所管する部局、日程など、詳しくは市議会ウェブサイトに掲載しています。



新本庁舎の備品取得について

新本庁舎で使用する備品の取得について6つの議案を提出した。備品の種類ごとにまとめることから、市内事業者の受注機会の確保と効率的な執行を行った。
(担当部局…総務部)

委員の意見

山口市ふるさと産業振興条例の観点から、入札条件を市内事業者優先にしたことは大いに賛成し、理解するものの、入札結果を踏まえ、今後は発注内容をさらに分割するなど、小さな事業者であっても、より一層入札に参加しやすいような環境を整えてほしい。

総務
委員会



消防職員・団員の働き方改革の取組は

消防職員については、原則、3交替制勤務(3日に一度の勤務)とし、職員の身体的負担の軽減を図っている。また、定年延長制度等による高齢期職員の健康面に配慮した勤務環境整備について検討を進めている。

消防団員については、団員が活動しやすい環境づくりとして、令和2年4月から休団制度を導入している。転勤や介護、出産・育児等のやむを得ない理由により、おおむね6か月以上消防団の活動が継続できない場合に取得でき、団員の身分を保持したまま復帰後に速やかな活動再開につなげることを目的としている。3年を超えない範囲で、休団前の階級、在職年数は保持される。制度導入以降、8名が利用し、うち3名は休団中、5名は復団し活動を継続しており、制度の利用が団員確保につながっていると感じている。
(担当部局…消防本部)

総務
委員会



部活動地域移行の進捗状況は

令和6年11月25日に開催した、第2回山口市中学校部活動地域移行推進協議会において、今後の地域クラブ活動についての現時点での方向性を示した。

地域クラブについては、市が設置・運営することとし、地域特性や学校規模、部員数等に配慮しながら、市内17中学校区単位での設置を進めていく。移行初期となる令和8年9月時点は、既存の部活動の競技・種目等を可能な限り設置することとし、また、学校施設での活動を基本に、個別具体的に取り組んでいく。将来的に、移行が軌道に乗った段階では、生徒のニーズや指導者の有無等の事情を勘案しながら、新設の競技・種目等についても検討する方向で考えている。
(担当部局…交流創造部)



山口市ウェブサイト
(山口市部活動地域移行通信)

生活環境
委員会



誰かに話してみませんか？ 男性のための電話相談窓口

男性は、「弱みを見せたくない」、「強くなくてはならない」などの思いから、悩みがあっても一人で抱え込む人が多い傾向にあると言われており、男性が相談しやすい場所が求められている。

市では、毎月第2・第4金曜日(祝日は除く)に、山口市在住または在勤の男性を対象に、男性相談員による電話相談窓口を開設し、仕事のことで、人間関係、健康のことなど、様々な悩みを伺っている。

(担当部局…地域生活部)



山口市ウェブサイト
(男性相談員による電話相談)

生活環境
委員会



いじめの重大事態の調査に関する ガイドラインの改訂への対応

教育民生
委員会

いじめ防止対策推進法の施行から10年が経過し、法や基本方針、ガイドラインに沿った対応ができていないことでいじめ解決の障害となつているケースが全国的に発生していることから、文部科学省は、本年8月に、いじめの重大事態の調査に関するガイドラインを改訂した。今回の改訂は、重大事態調査への学校や関係者の対応をより明確化し、いじめ被害を受けた児童生徒や保護者等に寄り添った対応を促すことを目的としている。

本市においても、初動対応のつまづきにより、その後の対応が長期化するケースがあつたと分析している。まずは、教育委員会において、いじめの解決に向けた対応能力の向上を図り、学校や関係者に寄り添った対応をしていきたい。

(担当部局：教育委員会事務局)

委員の意見

・いじめ被害を受けた児童生徒やその保護者との信頼関係を構築することが、いじめ解決のスタートラインと認識し、対応に当たってほしい。



不登校対応における 医療機関との連携

教育民生
委員会

本市では、不登校対策において医療機関とどのように連携するかを検討するため、医師会等と定期的に協議を行っている。

また、今年度は、モデル校において、タブレット端末を利用して、生活リズムや心身のつらさなどを判定する30項目の質問に児童生徒が回答し、回答結果を基に早期に医療機関と連携し、不登校などの問題に対応する取組を行っている。

今後はモデル校における取組の効果を分析し、医師会等とも連携しながら、全市展開について研究したい。

(担当部局：教育委員会事務局)



道の駅「あいお」移転整備の 基本設計の内容は

農林建設
委員会

道の駅「あいお」移転整備基本設計案の方針としては、地域防災拠点、地域産業振興・交流拠点、情報発信拠点、地形や景観などの周辺環境を生かした道の駅「あいお」らしさという4つの方向性の実現に向けた整備を行うこととしている。

今後は出荷者との調整や施設内にあるテナントスペースの仕様の検討等を行い、地域の方や事業者とのヒアリングを通じて、来られる方にも、使われる方にも、日常的に使いやすい施設になるよう取り組んでいく。

(担当部局：農林水産部)



バス・タクシーの運転士体験会・ 就業説明フェアを通じて就業へ

農林建設
委員会

公共交通の新たな就業希望者の掘り起こしと担い手の確保支援のために、平成30年からバス・タクシーの運転士体験会・就業説明フェアを実施しており、令和5年度からは山口県東連携都市圏域の7市町で連携して実施している。今年度実施した運転士体験会・就業説明フェアでは、参加された方から就業へつながった事例があつた。引き続き運転士体験会・就業説明フェアの開催や、バス・タクシー運転士就職奨励金制度を活用して市内公共交通の人材確保と求職者の公共交通分野への就職を促進し、運転士不足の解消を図ってきたい。

(担当部局：都市整備部)



運転士体験会の様子

市長に聞きたい! どうなる? これからの山口市



★議員が何を質問したか、読んでみましょう!

★質問と答弁の映像は、各議員の二次元コードから見るができます。

※必要な場合には、二次元コードリーダーをインストールしてご覧ください。

※情報の受信にかかる通信料は、利用者負担となります。

★一般質問の制限時間は、質問と答弁をあわせて50分です。

予算 令和7年度「ともに築く 元気山口」予算へ期待

令和7年度予算
編成方針
(市公式ウェブサイト)



問 令和7年度は市長の任期の仕上げる年。今後の市政をどのように展望し予算を編成していくのか伺う。

答 都市も農山村も元気なまち、安全・安心で快適に暮らせるまち、歴史・文化などの個性が更に際立つまちの3つの方向性を意識し編成を進める。具体的には、学校トイレの洋式化率90%以上や、5歳児健診公費負担化の検討、地域経済の安定化に向けた省人化機器等の導入支援、若者の地元就職の促進のほか、令和7年度の大阪・関西万博や令和8年度のDCなどの様々な機会を捉えた本市への誘客促進にも取り組む。また、国の総合経済対策等を踏まえ、物価高の影響から市民の暮らしと地域経済を守り抜く取組を併せて進め、ずっと元気な山口の実現を目指していく。



行政 若者活躍・定着に資する対話の環境づくり!

問 若者の転出超過に歯止めをかけるには、若者が市長や議会と対話する新たな機会を設ける必要があると考えます。そうした機会を通じて若者の意見をまちづくりに反映し、若者の活躍・定着につなげるべきと考えないかがかか。

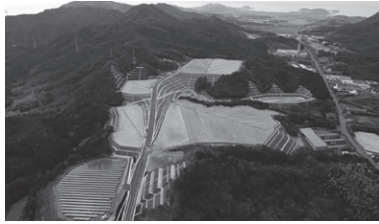
答 人口減少対策の方向性の一つに大都市圏への若者の転出超過の抑制を位置づけ、若者が住みたいと感じるまちづくりを進めるため、若者の声をしっかりと聞きながら施策展開を図っている。若者と語り合う場の設置については、総合計画の策定や様々な市政運営の場、広聴活動の機会などを活用する形で検討していきたい。令和7年度は新市誕生から20年の節目でもあることから、関係者のスケジュール調整も含め総合的に検討していきたい。



産業 企業誘致の成果と今後の方向性！

問 企業誘致は雇用の場の確保、税収増、定住促進などに果たす役割が大きいと思うが、これまでの成果と今後の方向性について伺う。

答 これまで、若者活躍と雇用創出の環境づくりの取組として、多面的な波及効果が見込まれる製造業等の誘致に積極的に取り組む、94社の企業進出や規模拡大と4,000人を超える雇用の創出を果たした。近年はシステム開発等の情報関連産業やフリーエィティブ産業の立地も進んでいる。既存の産業団地は完売したため、新たな産業団地の整備について、概算事業費の算出や事業手法などの検討を行う適地調査を実施している。



すでに完売となった鑄銭司第二団地



京都創生山口
野村 幹男

のむら みきお



財政 厳しい財政の中で求められる事業実効性の担保

問 令和7年度予算においては緊縮型の予算編成をされるのではないかと思うが、必要な事業の実効性の担保について伺う。

答 令和7年度予算の編成においては、既存事業の見直しや新規・拡充事業の検討を進める中で、単なる経費節減にとどまることなく、その事業内容や効果を検証し、事業の選択と集中による予算配分を行う。こうした考え方のもとで、限られた経営資源を効果的に活用できるよう、ソフト・ハードの両面における事業の重点化や再構築などを進め、必要となる予算を確保し、持続可能な行政サービスの提供につなげていきたい。

●その他の質問

- 市民の安全確保について
- 自転車の安全対策
- シェアサイクル




公明党
山本 敏昭

やまもと としあき



生活 犬・猫の殺処分ゼロの取組への支援について

問 動物殺処分ゼロの取組を支える民間の動物愛護団体への事業委託は、私が過去に議会で質問や指摘を行い、平成18年度から動物適正飼養推進事業として、50万円で開始した。そこから約20年が経過しようとしている令和6年度でも委託費は60万円にとどまっている。事業の拡充を図るべきではないか。

答 犬や猫をめぐる様々な課題の解決に向け、平成18年度から、動物愛護の啓蒙・啓蒙活動や、飼い主のいない猫の繁殖抑制対策などについて、意欲的に活動されていた動物愛護団体に事業委託をしてきた。

動物愛護団体への支援の拡充については、動物愛護団体の皆様が安心して動物たちの貴い命を守る活動をしていただけるよう、鋭意検討する。




高志会
伊藤 斉

いとう ひとし



財政 税制改正による影響を考えた予算編成を！

問 税制改正に伴い、予算編成方針発表時の試算よりも市税等が減少することを見越して歳出予算の縮減を検討すべきと考えるがいかがか。

答 国の補填措置がない場合、税制改正に伴う税収減や普通交付税の不足額は、本市の財政運営に多大な影響が生じるものであり、地方が単独で負担していくのは難しい。どのような補填措置がされるのか、国の動向を注視し、その上で、事業の重点化や再構築を進め、予算規模の適正化を図るとともに、持続可能な行政サービスの提供につなげたい。令和7年度予算の編成に当たっては、将来の財政運営を見据えながら、歳入歳出両面から不断の取組を行い、必要な施策や事業の推進と健全な財政運営の維持の両立を図っていき




市民クラブ
山見 敏雄

やまみ としお



産業交流拠点施設・アカデミーハウスは撤退を



アカデミーハウス

問 アカデミーハウスの入居者は5人。人材を送り出す企業にとつて魅力がないという表れだ。小郡の回覧板を利用してまでの入居者募集は事業の趣旨から乖離している。本事業から撤退すべきだ。

答 入居者の積極的な活動状況や施設の概要を回覧板で地域の方に周知した。産業人材の育成は不可欠なので、課題を克服しながら検討する。

問 民間のノウハウを活かす施設としての評価を伺う。

答 公民連携でいかに公共サービスの質を向上・持続させるかが目指すところだ。人材育成には時間がかかる。企業ニーズなど、トータルで議論し検討を深める。

日本共産党
尾上 頼子

おのうえ よりこ



新たな南部地域の魅力づくりは!



ツール・ド・ヤマグチ湾

問 ツール・ド・ヤマグチ湾の取組の評価と今後の地域連携を問う。また、道の駅あいお移転整備事業における周辺施設、地域資源と連携した魅力づくりの考えを問う。

答 ツール・ド・ヤマグチ湾については、南部地域の認知度の向上や魅力発信、交流人口の拡大に多大な貢献をされたと高く評価している。南部地域の魅力づくりに向け、こうした成果を踏まえて関係機関が有機的に連携して取り組むことが重要である。また、移転後の道の駅では、周辺施設やイベントと連携した事業展開や情報発信の強化により、交流人口の拡大を図っていき

やまぐち有隣会
富田正朗

とみた まさろう



「子どもの教育環境の充実」栄養教諭適正配置!

市町の状況を注視し、調査研究していき

●その他の質問

○空き家対策

○農業農村整備事業等の推進



問 担当人数に大きな差が生じていることから、栄養教諭の増員に向け、県教育委員会への強い要望や、市独自の配置が必要と考えるが市の所見を伺う。

答 児童生徒が食に関する知識と食を選択する力を習得し、健全な食生活を送れるようになるためには、食育を推進する栄養教諭が果たす役割が更に重要になると考えている。そこで、栄養教諭増員に向け、県教育委員会に対し、県内の教育長会を通じて、令和7年度県教育予算編成及び施策に関する要望書に定数の改善を明記し、強く要望した。また、本市独自の栄養教諭の配置は、他

公明党
栗林 正

くりばやし ただし



湯田温泉こんこんパークについて

●その他の質問

○遊休公有財産の有効活用



問 湯田温泉こんこんパークの供用開始延期に伴う事業費と財源を問う。また、供用開始後に期待される施設周辺の活性化効果について伺う。

答 工期延長による事業費の増加はないが、資材の高騰が進んでいる中、財源の確保と事業費の適切な管理を行い、国庫補助金や交付金、合併推進債など有利な財源を活用することで、一般財源は約3億3千万円程度になる見込みである。

本施設では、夜間の演奏会や縁日等を実施し、更なる人の回遊を促すとともに、日中にも若者や子育て世代、高齢者など、市民が気軽に足を運ぶ取組を通じて施設周辺の飲食店の来客増加など賑わいの創出につなげていきたい。

やまぐち有隣会
山本 浩二

やまもと こうじ



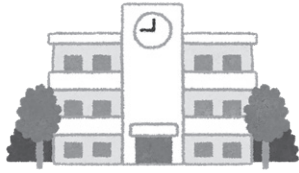
教育

教育行政(新たな小・中学校の配置について)

- その他の質問
- 横断歩道への街灯の設置
- 転落防止柵の設置
- 道路側溝等の蓋掛け

問 昨今の児童生徒の減少から、小規模校を統合して中規模校に変えるべきでは。

答 学校運営については、保護者や地域の方から様々な御意見をいただく機会がある。能力や学力を伸ばすなら人数が多いほうがよいという意見がある一方で、地域と小学校の関わりが大きい中で、学校はなくしたくないといった意見をいただいている。どのような教育環境が子どもたちにとって望ましいのかという視点において、児童生徒の保護者や就学前の子どもの保護者の思いを尊重するとともに、地域の皆様の十分な御理解と御協力を得ながら検討していく必要があると考える。




高志会
有田 敦

ありた あつし



農業

農業の支援について

問 市長の肝いりでつくられた農林水産部である。国や県の方角性も加味しながら、山口市独自の政策も必要不可欠ではないか。今後、山口市は地域の農業をどういった方向に導いていくのか伺う。

答 集約化された農地は農地としてしっかり守り、中小零細農家には最後まで頑張っていただけの支え方をし、農地がだんだん集約化されるか、耕作放棄地にならないようにしていくことが、市の農政の基本だと考えている。その中で、農機具の購入等への支援はしっかりと行いながら、中山間地域の畦道の整備や畦畔の整備など、単市土地改良事業で実施した部分にも対応できる制度設計としていきたい。そうした中で、中小零細農家にも優しい農政をしつかりと展開していきたい。




県都創生山口
瀧川 勉

たきがわ つとむ

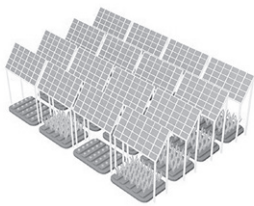


農業

営農型太陽光発電の取組

問 中山間地域では米作りがメインだが、米だけではなかなか生活が成り立っていない。企業等は営農型太陽光発電を行い、イチゴや野菜等を作るとともに、自家発電と売電で収益を上げている。本市においても農協や企業等と連携して、そうした施策を行う必要があるのではないかと考えるが、市の見解を伺う。

答 市としては、発電電力の自家利用を前提とした小規模な営農型太陽光発電事業の取組が適正に行われるよう、国の動向を注視するとともに、議員提案の事例についても、他の地域での取組、成果や課題について、関係機関と情報共有を図りながら研究していきたい。




高志会
伊藤 青波

いとう しょうは



都市

より良い山口市を目指して!

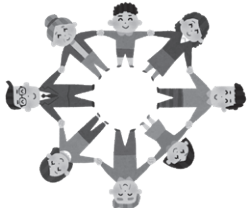
問 山口市都市核づくりビジョンに沿ったJR山口駅の発展性について伺う。

答 JR山口駅の利便性向上に向け、北側にしか改札口がないことや売店がないことへの対応は、しっかりと考えていく。また、今後策定を進める第三次山口市総合計画でJR山口駅及び駅周辺の位置づけや在り方を検討していく。

環境 地域に配慮した太陽光発電設備の設置

問 太陽光発電設備の設置に伴う住民トラブルの緩和策について伺う。

答 国のガイドライン等の周知啓発と同時に、令和7年度中を目途に、条例制定を含めた行政手続の新たな仕組みを整備していきたい。なお、トラブルに関する相談は、環境政策課又は地域交流センターで伺っている。




未来志行山口
大來 尚順

おおぎ なおゆき



公立幼稚園・保育園の安全対策を早く！

つつ、早
急に対応
している。



問 市立幼稚園・こども園PTA連合会からの要望のうち、安全に関する対策は早急に予算をつけて対応すべきと考えるがいかがか。また、適切な対応が遅れている障害は何か。

答 要望の内容は、老朽化した遊具の更新、修繕・補強工事や、各園のフェンス設置、門の施錠に関するもの。老朽化した遊具の修繕については時間を要したが、おおむね完了した。修繕が難しい遊具については撤去を含めた安全対策を実施し、新たな遊具の設置を検討している。門の施錠等の安全対策は、園の立地状況を踏まえて各園と協議し、危険箇所等には適切に対応したい。流用等も行いながら子どもに関する予算を十分に確保し



日本共産党
大田 たける



発災後の安全安心な体制づくりを求める！

の連携を図
りながら準
備を行って
いきたい。



問 11月下旬、地元自主防災会の視察研修で安芸高田市等を訪ね、豪雨災害発災後の実践対応を学ぶ機会を得た。さらに、社会福祉士として金沢市社協に赴き、能登半島地震発災後、いまだみなし仮設住宅等に避難されている被災者の見守り・相談支援活動に従事した。そこで、被災者の生活再建に向けた支援について、特に、失意の中での心のケアも含む他団体との連携等のサポート体制を望むがいかがか。

答 国や県において、能登半島地震の教訓を踏まえた被害想定の見直しや、災害対応の検討が行われている中、本市としては、地域防災計画やマニュアルの改正等、被災者一人一人に寄り添った災害対応ができるよう、関係部局や他団体との連携を図りながら準備を行っていき



未来志行山口
坂井 芳浩



年々、ひどくなる温暖化。生産者への支援策は？

の支援と経済的支援の両面で生産者支援につなげていきたい。



問 温暖化によるイチゴやトマトなどへの影響や、カメムシによる農作物の被害が出ている。今後も被害が見込まれる中、県や農協等と連携し生産者目線での温暖化対策に関する情報提供や支援制度が必要と考えるが所見を伺う。

答 温暖化の影響で従来の栽培方法では収量や品質の低下などマイナスの影響を受ける場合が多いことから、関係機関と連携し、農作物の被害状況の把握、情報の共有に努めていきたい。県やJAでは、病害虫の防除指導や栽培講習会における知見や技術の普及活動に加え、遮光及び遮熱資材、換気システムの活用など、生産者に対する営農指導やSNSを活用した情報発信をされている。技術的支援と経済的支援の両面で生産者支援につなげていきたい。



未来志行山口
安河内 淳朗



おくやみコーナーの設置で御遺族の負担軽減を！

- その他の質問
- 市民の健康増進について
- 障がい者福祉について
- 「住んでよし・訪れてよしの湯田温泉」について

問 新本庁舎の窓口に、おくやみコーナーを設置することで、御遺族が庁舎内を移動する負担を軽減できるのでないか。また、デジタル技術の活用により、手続漏れ解消の一助にもなると思うがいかがか。

答 新本庁舎では、転入転居、出生、死亡などの手続にワンストップで対応可能な総合窓口の準備を進めている。おくやみ関連の行政手続についても、デジタル技術を最大限活用しながら、可能な限りワンストップで対応できるおくやみコーナーの設置に向けた検討を進め、御遺族の負担軽減を図っていき



公明党
其原 義信



財政 公金運用を適切にすれば、市のお金は増やせる!

問 預託金の規模と預託の時期に
関し、運用手
法の見直しを
検討したい。



答 預託金の規模と預託の時期に
関し、運用手
法の見直しを
検討したい。

問 基準や運用のルールを明確化し、可能な限り早期に実現できるよう準備を進めていきたい。また、基金の一括運用と歳計現金の一体運用についても併せて検討していきたい。

答 基準や運用のルールを明確化し、可能な限り早期に実現できるよう準備を進めていきたい。また、基金の一括運用と歳計現金の一体運用についても併せて検討していきたい。



やまぐち有隣会
野村 雄太郎

のむら ゆうたろう



環境 脱炭素を通じたまちづくりで中心市街地活性化!



山口市役所にあるカーシェアリングの取組

問 脱炭素先行地域の取組について、本市と山口グリーンエネルギー株式会社のそれぞれの役割に応じた現在の取組状況と今後の展開について伺う。

答 本市は、中心市街地活性化や地域課題の解決を図るという役割を踏まえて、省CO₂設備等の導入支援やカーシェアリング等に取り組んでいる。新会社は、電力の地産地消を通じた経済循環の推進を担う中で、小売電気事業での利益を活用し、中心商店街で使えるエコポイントなどで新たな賑わいの創出を目指している。商店街の活性化につながるよう、皆様の声を聞きながら進めていきたい。



地域政党 やまぐちの風
竹中 一郎

たけなか いちろう



福祉 不登校や休職者、退職者の増加を受けて!!

○高齢ドライバー支援策
●その他の質問



問 市民の心の健康維持や病気の予防、ケアに関して、山口市として積極的に関与し、部局横断的な強い取組を行うことが求められると考えるが、メンタルヘルス対策の機能強化について伺う。

答 令和4年の精神保健福祉法の一部改正により、市町による相談支援の対象に精神保健に課題を抱える方も加えられ、心身の状態に応じた適切な支援の包括的な確保を旨とすることが明確化された。市町は、地域住民にとってより身近な地域で、きめ細かな支援をする役割を担っており、フィールドワークの充実が重要と考えている。今後は、精神保健のイニシアチブをとるメンタルヘルスセンター機能の配置も必要ではないかと考えている。



やまぐち有隣会
中野 光昭

なかの てるあき



教育 本物の学力の育成!子ども主役の教育の実現!

(市公式ウェブサイト)
各中学校区の
小中一貫教育の取組



問 本物の学力の育成を目指す本市の小中一貫教育の取組による成果について伺う。

答 小中一貫教育の根幹である授業改善・授業改革に注力してきたことで、児童生徒の学力が向上するとともに、非認知能力である郷土愛や自己肯定感、自尊心が育つなど、本物の学力の育成に取り組んだ成果が現れている。

問 こどもまんなかの教育の実現に向けた現状と今後の方向性について伺う。

答 ICTを活用した業務の効率化や、慣行・慣例の見直しなどにより、教員が子どもと向き合う時間の確保につながることも、地域の方の協力による不登校児童生徒への支援や、保護者力フェによる家庭教育支援などを行うことで、子どもが主役の教育の実現に全力で取り組む。



未来志行山口
梶山 俊哉

すぎやま としや



文化 歴史、文化は街道がつなぐ！文化資源の活用は？



街道が交わる道場門前から
西門前、安部橋付近

問 市内に数多くある歴史文化資源の生かし方として、例えば、地域をつなぐ道筋や街道は、まだまだ潜在的な資源、魅力を抱えていると考える。山口市だからこそ、寺社や史跡、文化財、それらをつなぐ街道も含めた文化資源の今後の活用について伺う。

答 シビックプライドの醸成を目指す中で、文化資源の生かし方の工夫は必要不可欠であり、課題の一つとらえて取組を進めている。街道の成り立ちとともに、他の文化資源とどんな関わりがあるのか、どのように結んできたのか、歴史の中での物語を見つめつつ、特別な体験ができるようなその顕在化を図っていく。



未来志行山口
米本 太郎

よねもと たろう



行政 使用済み ICT機器の再利用について

問 GIGAスクール構想の下、本市では市立小中学校において令和2年に一人一台端末としてクロームブックを整備しているが、今後使用済み端末として更新時期を迎える。使用済み端末の一部については、すぐにリサイクルとして処分するのではなく、市の関連施設などで再使用できれば、結果として市全体の財政負担を軽減する持続可能な取組につながると考えるが、お考えを伺う。

答 本市では1万5,776台整備し、令和3年度から授業での活用をはじめ、今年度で4年目となる。更新については県内の共同調達により経費の縮減を図るとともに、補助金を活用して、計画的に行う。また、経年劣化の少ない使用済み端末は、学内を中心に再利用を検討する。

使用済み ICT機器

耐用年数の過ぎたパソコンやタブレット、周辺機器のこと。耐用年数は4～5年とされている。



未来志行山口
馬越 帝介

まほし たいすけ



議会からのお知らせ

先進地に学ぶ視察報告

詳しくは、二次元コードからご覧ください。



11/12～11/14 教育民生委員会

柏市子ども・子育て支援複合施設「TeToTe」

●千葉県柏市

乳幼児から中高生世代までの子ども・若者たちが成長段階に応じて過ごせる居場所・遊び場の整備に取り組むとともに、妊婦・子育て世帯に向けた伴走型相談支援の充実化を図る取組を視察しました。

子ども・子育て家庭の多様化するニーズに応える取組として、参考となる視察となりました。



「TeToTe」での現地視察

市川市多職種連携地域包括ケアシステムについて

●千葉県市川市

医療と介護の両方を必要とする高齢者が質の高い在宅医療と介護サービスを受けることができるよう、ICTを活用し、医療・介護関係者間で速やかに情報共有を行うための取組を視察しました。

在宅医療と介護の提供体制の構築・推進を行う上で、参考となる視察となりました。

文化財の保護及び活用について

●東京都江戸川区郷土資料館

文化財の保全・保護に係る取組や、文化財を活用した児童生徒の郷土学習を通じてシビックプライドを育む取組などを視察しました。

文化財保護を通じ、各地域の歴史文化を共有するための取組として、参考となる視察となりました。

不登校児童支援の取組について

●東京シューレ江戸川小学校

児童の社会的な自立に向けた多様で適切な学びの機会の確保を図るための取組と、不登校児童及び保護者に向けた支援について視察しました。

本市でも、不登校児童が年々増加していることから、不登校児童はもとより、その保護者を含めた支援体制の構築を行う上で、参考となる視察となりました。

11/13～11/15 総務委員会

機動的救急隊「M.O.A」の運用と消防職員の働き方改革について

●三重県津市

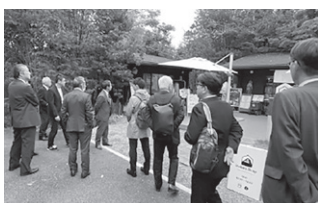
増加する救急需要や救急業務の諸課題に対応する取組である機動的救急隊 M.O.A の運用と消防職員の働き方改革について視察しました。

本市における消防活動の充実強化を図っていく上で大変参考となる内容でした。

シビックコア棟、にぎわいの森の利活用について

●三重県いなべ市

にぎわいの森等を拠点に、市民が集いやすい場所、効果的な公共空間の創出を図るため、先進的に取り組まれており、本市が令和7年度から始める本庁舎周辺の市民交流棟及び公園広場等の整備を進める上で大変参考になる取組でした。



いなべ市にぎわいの森での現地視察

働き方改革実現に向けた取組について

●大阪府寝屋川市

継続的に発生する職員の時間外勤務の解消と新たな行政需要に対応するため、寝屋川市働き方推進プランを策定し、多様な制度を導入することで柔軟に取り組んでいる事例について視察しました。

様々な働き方改革による生産性向上とワーク・ライフ・バランスを実現するための効果的な取組は、職場環境の整備等と同時に、市民サービスの向上につながっており、本市の働き方改革を推進する上で、大変参考になるとともに取組の必要性を感じた視察でした。

11/13～11/14 生活環境委員会

地域資源を活用した観光施策について

●静岡県静岡市

観光客の滞在時間を延長し、宿泊需要や経済波及効果の創出を図るため、既存の地域資源の魅力を最大限に活用した夜間景観整備に取り組むとともに、夜も観光を楽しめるまちとして認知されるためのブランディングを効果的に進めている静岡市を視察しました。

駿府城天守台の発掘調査現場の公開、駿府城公園のライトアップ整備などの取組について、実際に現地の様子を見学しながら説明を受けました。歴史・文化を基軸に、多彩



駿府城公園内での発掘調査現場の視察

な地域資源を最大限に活用し、更なる観光誘客の促進と観光消費の拡大に取り組む本市において、大変参考になる内容でした。

地場産業の振興・人材確保の取組について

●愛知県豊田市

豊田市では、国が進めている「地域の人事部」の取組を効果的に実践している事業者と連携し、市内の中小企業・事業者支援として、外部人材を活用した企業の課題解決や新規事業促進、人材確保や強化などに取り組まれています。

副業兼業・外部人材の活用や、地域連携型インターンシップ、デジタルスキルアップ研修、補助金制度の創設など様々な人材確保と育成に向けた取組に加え、就業前後のギャップによる早期退職を防ぐための有償インターンシップの検討や小中高生を対象とした企業見学の工夫など、若年層向けの取組にも注力されており、本市にも大変参考になる取組でした。

10/30～11/1 農林建設委員会

農林水産物の輸出拡大支援事業について

●静岡県静岡市

しずおか中部連携中枢都市圏における、お茶をはじめとした農水産物の輸出拡大を図るプラットフォームを構築し、農水産物を高品質で高単価で扱うよう海外輸出のサポートを行うことで、農水産業における所得向上を図る取組を視察しました。生産者や事業者の安定した所得確保を検討する上で大変参考になりました。

衛星画像を活用したA I漏水調査について

●愛知県豊田市

人工衛星やA Iを活用し、水道管の劣化具合や漏水リスクを可視化することで、コスト削減や省人化に効率的な水道インフラの維持管理の取組について行政視察を行いました。本市でも実証的に取り組んでいる事業であり、先進事例を研究することができました。

中山間地域における道の駅を拠点とした自動運転サービスについて

●滋賀県東近江市

高齢化が進行する中山間地域における人流・物流の確保のため、全国に先駆けて取り組まれている道の駅を拠点とした自動運転サービスについて行政視察を行いました。

自動運転サービスの有効性について理解が深まるとともに、本市における中山間地域の移動手段の確保やドライバー不足への課題を検討する上で大変参考になりました。



自動運転サービスの現地視察の様子

議会の主な動き



10月

- 10日 議会運営委員会、会派代表者会議、山口市議会活性化充実協議会
- 17日 市議会だより等編集委員会(以下、「編集委員会」)
- 23日 編集委員会
- 30日 農林建設委員会行政視察(～11月1日)

11月

- 6日 全国温泉所在都市議会議長協議会第105回役員会
- 8日 会派代表者会議、議会運営委員会
- 11日 第36回都道府県庁所在都市議長会定期総会(～12日)
- 12日 教育民生委員会行政視察(～14日)
- 13日 生活環境委員会行政視察(～14日)
総務委員会行政視察(～15日)
- 22日 広報広聴委員会
- 25日 議会運営委員会、山口市議会活性化充実協議会、執行部説明会

12月

- 2日 第5回定例会初日(～23日最終日)
- 3日 議会運営委員会、会派代表者会議
- 9日 編集委員会
- 19日 編集委員会
- 23日 議会運営委員会

おいでませ山口へ(行政視察の受け入れ)

全国各地から行政視察にお越しいただきました。

☑受け入れ団体(10月～12月)14団体

- 10月15日 東京都調布市議会
- 22日 兵庫県芦屋市議会
- 23日 愛知県豊川市議会
- 24日 愛知県弥富市議会
- 25日 愛知県東海市議会
- 29日 香川県坂出市議会
- 30日 岐阜県岐阜市議会
- 31日 静岡県沼津市議会
- 11月1日 青森県五所川原市議会
- 6日 滋賀県彦根市議会
埼玉県東松山市議会
- 7日 佐賀県武雄市議会
沖縄県宜野湾市議会
- 13日 大阪府池田市議会

行政視察を通じ、本市の取組や魅力をPRしていきます。

編集後記

今定例会では、新年度予算編成方針や今後のまちづくり・市政の展望が示され、海外からも注目される本市は、今後2年を「勝負の年」と捉え、市民の皆様と一緒にまちづくりを進めていきます。子どもから大人まで多くの皆様に、市政に興味を持っていただけるよう、わかりやすく編集しています。是非ご覧いただき、山口市議会を身近に感じていただけたら嬉しいです。(鳥養)

今定例会では市域全体の交通に関わる都市計画や、来年度の予算に向けた議論がなされました。市内の同じZ世代にも、我がまち山口市にとって重要な議論を伝えたいと思います。今後も市議会だよりの工夫・研究に、たゆまぬ努力を続けていきます。(安河内)

次回定例会日程のお知らせ

(予定)

陳情の受付…2月5日(水)まで 請願の受付…2月12日(水)まで

日	月	火	水	木	金	土
2/16	17	18	19	20	21	22
	本会議 (初日) 10:00～					
23 天皇誕生日	24 振替休日	25	26	27	28	3/1
		本会議 10:00～ (一般質問・質疑)	10:00～17:00 ケーブルで生中継		本会議終了後 予算決算 委員会	
2	3	4 教育民生 委員会 生活環境 委員会 10:00～	5 教育民生 委員会 生活環境 委員会 10:00～	6 総務 委員会 農林建設 委員会 10:00～	7	8
9	10 総務 委員会 農林建設 委員会 10:00～	11	12 予算決算 委員会 10:00～	13	14 本会議 (最終日) 10:00～	15

会議日は傍聴ができます。

議会の内容をウェブでご覧いただけます

- 山口市議会ホームページ
<https://www.city.yamaguchi.lg.jp/site/gikai/>



- インターネット録画中継
<https://cstream.c-able.ne.jp/yamaguchi-gikai/m/>



ご感想をお寄せください

議会や市議会だより、ホームページ等をご覧になったご感想やご意見をお寄せください。

住 所：〒753-8650 山口市亀山町2番1号
電 話：083-934-2854 / FAX：083-934-2658
メール：gikai@city.yamaguchi.lg.jp
あて先：山口市議会事務局「議会の感想」宛て

【表紙写真】

今年で9回目を迎える新山口イルミネーション。山口市南部地域の小学生や大学、専門学校の学生も関わり、山口市の玄関口のにぎわい演出に一役買っています。

市議会だより等編集委員会

委員長 大田たける 副委員長 中野光昭
委 員 鳥養祐矢・安河内淳朗・米本太郎・植野伸一
倉増賢治・山本敏昭・有田 敦・部谷翔大

次号は5月1日発行です